



## 道路標示の補修について

黒岩神奈川県知事におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、県民の命と暮らしを守るため、日夜尽力されていることに敬意を表します。私ども都市自治体としても、日々住民の切実な声を受け止め、様々な課題の解決に積極的に取り組んでいるところです。

さて、近時、高齢ドライバーや飲酒運転による事故など、痛ましい死傷事故が発生する事態が続いています。こうした交通事故の発生を受けて、歩道に車止めポールや安全柵を設置する等の安全対策がされておりますが、事故を未然に防ぐためには不断に対策を講じていかなければなりません。

同様に、道路交通の秩序を守り、交通事故の惨禍から住民を守るためには、道路の規制・指示標示が常に鮮明に保たれていることが不可欠です。

不鮮明になった道路標示の補修については、毎年実施している本会からの「県の施策・制度・予算に関する要望」に盛込んでおり、神奈川県・県警察本部におかれても順次、対応していただいていることは承知しておりますが、各市には、住民から危険な箇所の指摘や補修の要望が数多く寄せられております。

これまで、平成28年度及び29年度の2箇年間で、集中的に道路標示の補修が実施されましたが、標示を鮮明に保つためには、経年的に状況を把握するとともに、一定の期間ごとに集中して必要な補修を施すことが是非とも必要です。

については、危険な状態が確認されている箇所について、早急に道路標示の補修を実施していただきたく、令和4年度に向けて必要な予算措置を講じるよう申し入れます。

令和3年12月8日

神奈川県知事

黒岩祐治様

神奈川県市長会 会長

相模原市長 本村 賢太郎

